

## 外れ値等に関するアンケート(底質試料: PCB)

- ・該当する番号(1、2、・・・)を必ず で囲んでください。
- B、Cについては予め を付けています。
- ・( )内等は必要事項等をわかる範囲で記入してください。

### A. 機関コードと機関名

機関コード ( )  
機関名 ( )  
氏名 ( ) 電話番号 ( )

### B. 対象試料、項目

底質試料: PCB

### C. 外れ値等の内容

内容: 1. Grubbsの方法による外れ値(小さい値)  
2. Grubbsの方法による外れ値(大きい値)  
3. 不検出  
4. 平均値の0.113倍以下の値(小さい値)

### D. 外れ値等の原因(D2及びD3については、原因がわかる場合に回答してください)

D1 原因: 1. 単純な間違い (1. 記載間違い 2. 計算間違い)  
2. 分析手法上の問題 (1. 分析方法が不適当 2. 分析機器の調整不足  
3. 汚染(空試験値が大きい) 4. 標準液濃度の差異  
5. 加マゲル等の読み間違い 6. 感度不足  
7. 共存物質の影響 8. 不適切な検量線  
9. その他 ( )

3. 不明

D2 上記の原因を具体的に記入してください。

D3 その原因は、1. 明確である  
2. 推測に基づくものである

### E. 外れ値等に関する対応・改善

E1 上記の外れ値及びその原因は、1. わかっていた  
2. この調査用紙が来るまでわからなかった  
3. この調査用紙が来ても原因はわからなかった

E2 わかった後に行う(予定を含む)対応・改善を具体的に記入してください。

### F. 品質管理システム

F1 分析結果の確認は何人でしたか(分析者本人を含めない)。  
: 1. 他の確認なし 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

F2 F1の確認は、検量線、チャート類を含みますか。  
: 1. 含む 2. 含まない (1人でも確認した場合には、「含む」とする)

F3 底質試料中のPCBの分析操作に関するSOP(標準作業手順書)を作成していますか。また、SOPとおりに分析しましたか。  
: 1. 作成しており、SOPとおりに分析した  
2. 作成しているが、SOPとおりに分析しなかった  
3. 作成していない

F4 分析結果には、不確かさを考慮していますか。  
: 1. 考慮している 2. 考慮していない

F5 F4で「考慮している」の場合は、不確かさは分析結果の何%に相当しますか。  
( )%

### G. 現地調査(注)の希望(E1において3の場合に回答してください)

1. 希望する 2. 希望しない

(注) 現地調査で得られた知見は、分析機関名を除き調査結果報告書に記載します。  
また、調査終了後に簡単なアンケート調査にご協力いただきます。

ご協力ありがとうございました。